

カメレオン図鑑

ミノールカメレオン

Furcifer minor

全長	14~24cm	分布	マダガスカル中央高地
温度	好適温度 20~26℃ 耐えられる範囲 18~28℃		
水への反応	★★★★☆	動き	★★★★☆
繁殖形態	卵生		
明るさの好み	★★★★☆	入手難易度	★★★★☆
飼育タイプ	③茂みを設けるタイプ		
生活エリア	高地の森林		

オスは吻先に鱗に覆われた突起がある。性成熟していないオスは緑色でメスより大きい。大食漢かつたいへん器用で、手で餌を持って食べることも。オスは成熟すると赤い色調になる。メスは目玉模様がそのサイン。目玉模様が青ならオスを受け入れるが、赤だと拒絶と信号のよう。妊娠中のメスはオレンジや黄色のラインが目立つようになる。協調性は高い。



ミノールカメレオン



ミノールカメレオン(メス)

ハナツノカメレオン

Furcifer rhinoceros

別名	ライノセラータカメレオン		
全長	25~27cm	分布	マダガスカル中央西部
温度	好適温度 20~26℃ 耐えられる範囲 18~28℃		
水への反応	★★★★☆	動き	★★★★☆
繁殖形態	卵生		
明るさの好み	★★★★☆	入手難易度	★★★★☆
飼育タイプ	③茂みを設けるタイプ		
生活エリア	乾燥林		

雌雄共に吻先に板状の突起が1本入る。ラボーダカメレオンに似るがカスクは低い。オスはグレーから緑・水色で、繁殖期のメスは頭部が紫、尾がオレンジ、身体が紫がかった青という独特の美しい配色。丈夫な種。飼育環境内に明暗差を設けたい。雌雄でサイズが異なるので、単独が望ましい。オスは尾の付け根が太くなる。

ハナツノカメレオン



ハナツノカメレオン(メス)

